

# 広報けいしちょう

春号  
【第95号】  
令和3年

## 主な記事 安全・安心クイズ！正しいのはどっち？

●コラム：警視庁の仕事「音の架け橋」警視庁音楽隊 ほか ●お知らせ：「交通安全スローガン」募集！ ほか

### その1 在宅時も留守電設定で、犯人からの電話に出ない！

犯人と直接会話する機会を無くすのが大事。電話がかかってきても、すぐには出ないようにしましょう。留守番電話機能を使って、相手のメッセージを確認してからかけ直すようにしてください。

録音機能付の「自動通話録音機」を設置したり、「防犯機能付き電話機」に替えるのも有効です。



### その2 還付金はATMでは受け取れません

「お近くのATMで、医療費の還付金の払戻し手続きができます」などと言われても、これは詐欺です。



### その3 キャッシュカードやお金の話が出たら要注意。電話を切る！

「今、家にお金はどれくらいある？」「会社のお金が入った鞄を無くしちゃった」「キャッシュカードが不正に使われている」なんて言葉が出たら、電話を切りましょう。息子や孫などの親族からの電話であっても、一旦電話を切って確認を。



## 特殊詐欺防止!!

## 心得 5箇条

### その4 家族だけの合言葉を決める

電話では、家族の声でも聞き間違えてしまうことがあります。万が一のときのため、家族だけの合言葉を決めておきましょう。

### その5 「自分はだまされない」と思わない

警視庁の調査では、特殊詐欺の被害者のうち9割の方が「自分はだまされない」と思っていました。

詐欺の手口はますます巧妙になっています。「自分はしっかりしているから平気」なんて思わないで、常に警戒心を忘れないでいてくださいね。



実際に詐欺犯人からどのような電話がかかってくるのか、聞いてみませんか？

ウェブサイト「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」では、詐欺電話の音声や、最新の手口を掲載しています。



不審な電話がかかってきたときは、110番通報またはお近くの警察署にご相談ください。

わくわく

## お楽しみコーナー



オリジナルのピーポくん時間割表、  
ピーポくんお手紙セットを作成しました。  
警視庁ホームページからダウンロードして、  
印刷してお使いいただけます。

※ 封筒を作るときにはさみを使いますので、お子さんが作る際はご注意ください。

